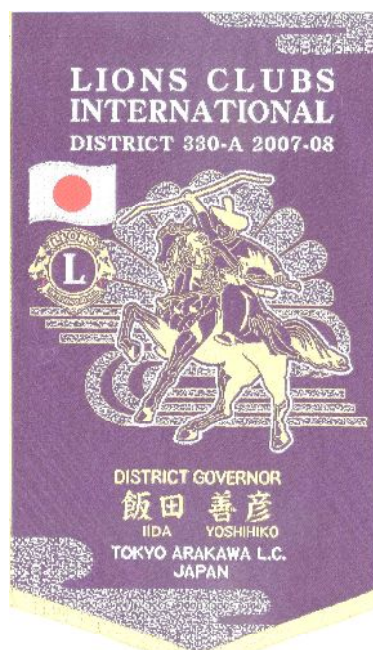


<2007—2008年度>

臨時第1回 キャビネット会議

委員長報告書及び提出案件



2008年1月22日（火）

東京プリンスホテル

ライオンズクラブ国際協会
330—A地区

臨時第1回キャビネット会議 委員長報告書

委員会名 指導力育成委員会

委員長 L吉澤 隆志

報告事項（又は審議事項）

1 定例委員会開催に関する報告

第2回キャビネット会議以後に次の委員会を開催した。

第3回委員会 10月26日（金）15時30分～17時30分 於：キャビネット会議室

第4回委員会 12月3日（月）15時30分～17時30分 於：キャビネット会議室

第5回委員会 12月21日（金）15時30分～17時30分 於：キャビネット会議室

2 審議結果の報告

刊行物の作成に関する事項

メンバーズマニュアルの改定版の印刷が完了し、12月19日にキャビネット事務局へ納品された。ロバート議事規則案が4頁分追加されている。なお、全クラブへの有料配布をしたい。

セミナー開催に関する事項

- ・ 次期三役セミナーの開催時期を6月中旬に予定する。
- ・ 指導力育成セミナーを開催する。時期を2～3月に予定し、場所については都内3箇所を予定し、趣旨徹底をはかりたい。

その事前準備のために各クラブに対しアンケートを実施した。回答回収状況は次の通り。

総発送数 205クラブ 回答数 96クラブ（回答率47%）

- ・ 指導力育成セミナーについては、詳細決定次第、全クラブに参加を呼びかけるので、各リジョン、ゾーンにおいてはご協力をお願いしたい。

各リジョン、ゾーンにおいては、上記各項目に関して、各クラブ会員への周知徹底をお願いしたい。

以上を報告します。

臨時第1回キャビネット会議委員長報告(又は審議事項)

委員会名 会員増強委員会
委員長名 曾根原良仁

報告事項 (又は審議事項)

1. 会員増強マニュアル配布等について
各クラブ3部の配布をし、クラブに会員増強委員会を設置してもらい、女性メンバーに副委員長に就任してもらう事がキャビネット会議で承認された。配布にあたり、書面を付けて各クラブへ送る。
2. 会員増強月間の対応について
08年1月から2月を地区の会員増強月間とする。臨時第1回キャビネット会議で上記1を含めてPRしてもらう。よってマニュアルを各クラブ会長宛3部送付する。当日はRC・ZCへ配布する。また、ゾーンの会員増減調査のお願いを検討する。
3. 複合主催の前期新入会員歓迎会の対応について
08年3月11日午後6時30分から午後8時30分を予定。場所は京王プラザホテル、会費は1万。1月12日の複合の会議で詳細が決まる。名刺交換会や意義あるゲーム等を行なう。
4. チーム20K・DGメンター山浦晟暉Lより
5%増えても8%が退会し、差し引き3%減が実情であるので、実質増えるよう従来にない方法で努力を、家族会員での配偶者・親子や、世代に合わせたクラブ運営等と新しい時代に合うよう変えて行きたい。

臨時第1回キャビネット会議提出案件

役職名 会員増強委員会委員長

第13 R・第2 Z 東京田無 LC

L 名 曾根原 良仁

案件 1, 会員増強月間の完全実施のお原頁、「協議事項」

(説明) 07年11月19日第2回キャビネット会議で決議を載せた08年1月～2月の会員増強月間の実施時期になりました。先日各クラブ会長宛に「会員増強マニュアル」を3冊送付致しました。このマニュアルをご利用戴き、会員増強活動の実施を強かに押し進めていたとき、飯田ガバナーの今期目標 330-A地区会員増強300名達成の爲のご協議をお願い致します。

案件 2, 330複合地区新入会員交流フェスティバルにご協力をお願い「協議事項」

(説明) 標記の新入会員フェスティバルは、07年11月19日第2回キャビネット会議で決議を載せ、本年3月11日(火) 18:30PM～20:30PM 京玉フロンティアホテルで開催されます。330A地区から最低200名の出席要請があり、A地区の面目を掛けて出席の案内を飯田地区ガバナー及び複合会員増強委員長宇田川大雄弘より案内文が送付されます。各クラブ会長さんには、どうぞその趣旨をご理解いただきA地区割当の200名達成の爲のご協議をお願い致します。

ハンディーキャップ(視力障害者)コンサートについて

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区

ガバナー L 飯田 善彦

第 54 回年次大会委員会

委員長 L 鳥海 隆

会員増強委員会

委員長 L 曾根原良仁

LCIF・CSF-II 特別委員会

委員長 L 姉川 啓一

社会福祉委員会

委員長 L 木島 庄市

ガバナー基本方針に基づき、第 54 回年次大会、記念アクティビティとして、視力障害者の障害者による、障害者の為のコンサート開催について、以下の要領の通り実施する。

記

開催日	平成 20 年 4 月 15 日(火)
開催時間	午後 5 時開場、午後 6 時開演、終演午後 8 時 30 分
開催場所	日比谷公会堂
入場料	¥5,000.-
参加要請人数	各クラブ 10 名以上(例会振替要請)
招待者数	約 600 名(障害者及び関係者)
出演者	ハンディーキャップ・ミュージシャン多数 進行ホロー・ミュージシャン・山本コータローグループ

当、奉仕活動の成功は、こぞって役職の関係役員、リゾンチェアパーソン、ゾーンチェアパーソン、各委員会的一致協力と、特に各クラブ会長のご理解とお力添えを願い、コンサート参加メンバーのメイクアップのご承認を得る事がかせません。したがって、今期役職者の総力と団結による年次大会アクティビティとして、共有する感動で締めくくりたい。

実施概要

事業名称	視覚障害者の視覚障害者による視覚障害者のためのコンサート（仮称）
開催日	平成 20 年 4 月 15 日（火）
開催時間	15時開場、16時開演、18時終演(予定)
開催場所	日比谷公会堂(千代田区日比谷公園 2074席)
主催	ライオンズクラブ国際協会 330A地区(予定)
共催	各公的関連団体。各福祉団体 等(想定)
参加者	視覚障害者招待 300名、介護者招待 300名 ライオンズクラブ会員及び一般参加者 約1450名 ※招待者含む。
出演者	視覚障害者のアーティスト(演奏家、歌手) 等
コンサート概要	視覚障害者のアーティスト、ミュージシャンによるコンサートを実施。 単なる演奏会とはせずに、各アーティストの日頃の活動を紹介したり、クラシック界の奏者とポップスの歌手の共演等、楽しい雰囲気づくりに心がけた内容とする。

臨時第1回キャビネット会議 委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 LCIF・CSFⅡ特別委員会

委員長 L. 姉川 啓一

報告事項

★ 1. CSFⅡ街頭募金活動について

12月9日（日）世界障害者デー記念日に、330-A 地区（東京全地域）でCSFⅡ街頭募金活動を行いました。

当日は、好天に恵まれ、多くのクラブが参加されました。街頭募金金額は、現在集計中ですが、街頭募金活動をすることで、①ライオンズクラブのPR。②ライオニズムの高揚。③地域内メンバーとの絆。④ガバナー方針であります「奉仕活動を通して得る感動こそ会員の絆」を体感する一日でした。

今回の特徴は、リジョン、ゾーン単位による一極集中型が目立ったことです。新宿駅東口・ライオン像付近では10クラブ、田無駅前では7クラブ、1R・1Zと近隣友好クラブは、数寄屋橋付近で盲導犬7頭と伴に道行く人々に視力ファーストⅡを訴えました。また、それぞれのゾーン、クラブでも、地域性を持ったCSFⅡ街頭募金活動をしていただきました。

寒い時期での街頭募金活動でしたが、メンバー皆様方のご協力に深く感謝申し上げます。

★ 2. CSFⅡ献金状況

330-A 地区の3年間CSFⅡ献金目標金額は\$2,238,435であります。10月31日現在迄の達成金額は\$1,565,144で、達成率73.6％になります。全国34地区での成績では14位前後ですが、達成率は1カ月間に10％向上いたしております。

今期中に100％達成を目指すべく、クラブの皆様方にサポートしていきたいと思っております。

★ 3. CSFⅡチャリティー観劇会（明治座公演）

330-A 地区主催・CSFⅡチャリティー観劇会は既にご案内いたしておりますとおり、初春1月8日（火）明治座（貸切）午前11時開演 川中美幸 特別公演であります。

本、「臨時第1回キャビネット会議」報告書提出後の2日後にCSFⅡチャリティー観劇会が開催されます。クラブ皆様方のご協力と当委員会副委員長・委員各位のご協力により約1,000名のご参加を得ることができました。ご協力下さいました関係各位の皆様方に感謝とお礼を申し上げます。有難うございました。

以上

臨時第1回キャビネット会議委員長報告

委員会名 I T委員会
委員長 L 藤村 貞夫

報告事項

1. クラブ及び会員情報の管理

会員情報の「サバンナ」システムへ入力については、各クラブのご協力に感謝申し上げます。未だ少数のクラブが完全ではありませんが、引き続き入力をお願いしていきます。

2. クラブインデックスページの作成

現在205クラブ中、ホームページが何も無いと思われるクラブは78クラブなので、キャビネット側でクラブの最低限の事項が記載されたページ（クラブ表紙ページ）を78クラブ分試作しましたことは、第2回会議で報告済みです。その後、委員会で検討の結果、デザインなどはあまり凝らないで、実用的にしたほうが良い（プリントしての利用も考えて）との意見も出て、ほぼスペックも固まりましたので、全クラブ分の制作発注を入札に掛けることになりました。（1月中に入札予定、完成2月末予定）

	R Z	10 2
名称		東京三軒茶屋
clubname		TOKYO SANGENJAYA
クラブ番号		51084
ライオン誌番号		01140
結成日		1990年11月16日
CN		1991年2月10日
スポンサークラブ		東京世田谷
地区結成順位		170
日本結成順位		2979
事務局住所		〒164-0013 中野区弥生町5-11 A301 梅元様方
事務局ビル名		
TEL		03-3382-9525
FAX		03-3382-9525
第一例会日時		第1火曜日 18:30~20:30
例会場		銀座アスター三軒茶屋賓館 〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-39-7 03-3418-3421
第二例会日時		第3火曜日 18:30~20:30
例会場		銀座アスター三軒茶屋賓館 〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-39-7 03-3418-3421
E-Mail		office@sangenjaya-lionsclub.com
Home Page		http://www.sangenjaya-lionsclub.com/
主要アクティビティ		献血・骨髓・薬物乱用防止・青少年健全育成
備考		



←この部分は、投稿写真をレイアウトします。

3. クラブホームページ作成セミナー

前述のクラブ表紙ページ以外にクラブホームページを作成していないクラブに対し、実際に作成する実務セミナーを開催します。ホームページをお持ちでないクラブは、必ずご担当のメンバー（事務局が担当の場合は、事務局員も可）1名の出席をお願いします。（別途、通達でお知らせ済み）

2008年2月15日（金） 13:00～17:00 キャビネット会議室

以上、

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書(又は審議事項)

委員会名 社会福祉委員会

委員長名 木島 庄市

報告事項 (又は審議事項)

12月5日 社会福祉委員会が開催され、11月19日第2回キャビネット会議に提出した案件について木島委員長から以下のような報告がなされた。記、①主要駅多目的・だれでもトイレマップ、震災時初期手引4カ国作成、②障害者雇用手引書掲載の2件について協議時間が多くとれず、同会議では当委員会の活動の方向性を各委員会に確認して2案件についての協力を要請。活発な意見が出ず了承されたと捉えて活動を進めていくことになったとの報告がされた。

また、委員会では①の作成について連携しているNPOからラフデザインと見積が出来上がってきたので、第2回キャビネット会議の方向性に沿って協議した。

内容は、マップ・震災心得について330-AのHPに掲載し、各クラブが自由にダウンロード(データの取り込み)できるようにし、印刷物については各クラブが費用負担して、活動地域の交流のある団体等に配布する。そして継続的なアクティビティーに育てていくために配布先の詳細情報を把握して、次年度以降データ更新するときに必要な「街での評判」を集める情報の流れの必要性が話し合われた。

この中で、11月27日の日経新聞39面に東京工業大学留学センターがアジア5ヶ国防災マニュアルを作成しているとの記事が紹介され、後日担当の武井直紀教授に面会し今後、調査、実施、研究について連携していく方向で概ね合意した。

②については、引き続き各委員が障害者雇用についての情報を収集することになった。行政単位で雇用条件等、差異の有無について調査するためであり、サンプルが出揃い、専門家に文章等確認後、ライオン誌への掲載という流れについて意見交換がなされた。

臨時第1回キャビネット会議委員報告書（又は審議事項）

委員会名 ライオンズカード推進委員会

委員長名 L 芦田 公

報告事項(又は審議事項)

- 1 ライオンズクラブカード（個人・法人）のカード会社からの還元金は、全額各クラブに加入者数に応じて分配することを提案致します。

但し、国際会議のロイヤルティー10%を差引いた額とする。

振込み実行期間は毎年3月末日とする。

入金を受けた各クラブはカード基金として事業費に算入し、海の森基金として貯える事を希望する。

- 2 330-A地区全体のアクティビティーとして「海の森」海上公園の造園 協働奉仕活動を実行する事を提案いたします。

海の森 平成19年2月に東京都は「海の森」と称し海上公園造成計画を告示致しました。

東京湾 中央防波堤内側に位置し約88ha(27万坪)の規模です。

都は、この全てを奉仕団体・学校及び企業などの募金及び協働奉仕に委ねて20年で概成する計画です。

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書(又は審議事項)

委員会名 エクステンション・リテンション委員会

委員長名 小島清隆

報告事項 (又は審議事項)

1. 今期初め、東京中央南L.C.の縮減会を挙行した。

2. 東京中央南L.C.と東京中央L.C.の認証状伝達式が11月に挙行された。

3. お祝い。 館内委員会等にて。

これからのエクステンションは、新しい発想のもと、メンバーからのアイディアと情報がいかに必要と考えて、別紙の様なお祝いの文章を各クラブ/会長宛に送らせて頂きました。 リゾチャ・パーソン及ゾジチャ・パーソンの方々のバックアップをお祝い致します。 又、周年行事を迎えるクラブに対しては、エクステンションにて、スポンサーする事は最大のアクティビティである、とのことを思い出してほしいと伝え下さい。

臨時第1回キャビネット会議 委員長報告書

委員会名 環境保全委員会

委員長 L、 風 間 昭

報告事項

① 第4回 委員会 於 : 07'10月30日キャビネット事務局 PM 4:00 ~ 6:00

イ、環境リーダー養成 ステップアップセミナー設営の件 (11月14日 開催)

ロ、小委員会報告

ハ、海の森公園植樹アクティビティについて

② 第5回 委員会 於 : 07'11月5日 キャビネット事務局 PM 4:00 ~ 6:00

イ、環境リーダー養成 ステップアップセミナー最終確認及び準備

ロ、小委員会報告

ハ、環境 リーダー養成講座 3月開催の件

ニ、海の森公園植樹アクティビティについて

③ 第6回 委員会 於 : 07'12月7日 芝浦「牡丹」 PM 6:00 ~ 8:30

イ、第2回 キャビネット会議報告

ロ、小委員会報告

ハ、環境リーダー養成ステップアップセミナー まとめ

ニ、環境教育者育成プロジェクト立ち上げについて

国連大学と共同

ホ、海の森公園植樹アクティビティについて

④ スタッフミーティング 於 : 07'12月20日 帝国ホテル PM 12:00 ~ 2:00

イ、環境教育者育成プロジェクト 中島アトバイザーより報告討議

⑤ 第7回 委員会予定 08'1月9日 キャビネット事務局 PM 4:00 ~ 6:00

環境リーダー養成講座 収支報告書

日時：2007年11月14日（水）

場所：国立オリンピック記念青少年センター

予 算	収 支	対 比
収入の部		
登録料 3,000円×80名 240,000	98名 294,000	+54,000
ドネーション 0	風間委員長 5,915	+ 5,915
合 計 240,000	299,915	+59,915
支出の部		
1. 会場費 憲政会館 40,000	オリンピック 青少年センター 47,600	+ 7,600
2. 資料代 「不都合な真実」 ①教本 1,200×80冊×90% 86,400	120冊 136,080	+49,680
②DVDレンタル料 100,000	105,000	+ 5,000
3. ドリンク 85円×100本 8,500 消費税 425	10,710	+ 1,785
4. 予備費 4,675	教本代 振込み料 525	- 4,150
合 計 240,000	299,915	+59,915

以上の通り報告いたします。

2007年12月7日

2007-2008 環境保全委員会

委員長

風間 和

臨時第1回キャビネット会議 委員長報告書

委員会名 環境保全委員会

委員長 上 風 間 昭

報告事項

① 第1回キャビネット会議にて承認を得ている

3月11日 第4回環境リーダー養成講座の開催案内 申込書が作成されたことを報告します。

各クラブ宛及びキャビネット構成員への案内の了解とゾーン諮問委員会に於いて ゾーンチアパーソン

より各クラブ1名出席を要請していただくよう お願いする次第です。

② 環境問題に 携わる行政機関、NPO のリスト作成し 各クラブへ配布予定で進行中

③ 環境講師リストを 作成し 各クラブへ 配布予定で進行中

キャビネット事務局 〒160-0023
東京都新宿区西新宿7-10-17 新宿ダイカンプラザB館2階
TEL.03-5330-3330

2008 年 1 月吉日

ライオンズクラブ国際協会 330-A 地区
各クラブ会長・幹事様

ライオンズクラブ国際協会
330-A 地区
ガバナー L 飯田 善彦
環境保全委員会
委員長 L 風間 昭

第4回 環境リーダー養成講座参加のご案内

ライオンズクラブは環境のパイオニアとして
“瀕死の地球に奉仕を”

記

1. 開催日時 **2008年3月11日（火）** 受付 午後1時より1時30分まで
講演 午後1時30分より午後5時まで
2. 開催場所 国立オリンピック記念青少年総合センター 国際交流棟1階 国際会議室
TEL:03-3467-7201
3. 登録料 3,000円（受講者には、修了証・環境リーダー認定証を後日発行します）
4. 講演 **第1部 東京都が進める「緑化政策」について**
講師 東京都環境局自然環境部
緑施策推進担当者
- 第2部 『美しい地球を子供たちに』**
講師 国連NGO（特別協議資格認証団体）
NPO法人 ネットワーク『地球村』
代表 高木 善之
- 講演内容 地球温暖化やオゾン層破壊などの地球環境から、
ゴミ問題、環境ホルモンなど身近な問題まで、
わかりやすく講演していただきます。
美しい地球を子供たちに残す為に私たちに何が
できるのか、一緒に考えてみませんか。
5. 申込み 別紙申込用紙に記入の上、キャビネット事務局宛にFAXまたはメールにてお申込下さい。
6. 締切 **2月29日（金）**

以上

第4回 環境リーダー養成講座

参加申込書

2008年3月11日(火) 開催

330-A地区 環境保全委員会主催 『第4回環境リーダー養成講座』への参加を申し込みます。(第1回～第3回、ステップアップセミナー参加のメンバー又メンバー夫人等、積極的にご参加下さい。)

第 R 第 Z

東京 LC

L名	クラブ役職	キャビネット役職
L		
L		
L		
L		
L		
L		

* 申込書に記入の上、キャビネット事務局宛 F A X 又はメールにてお申込下さい。

MA I L : cab@lions330-a.org

F A X : 0 3 - 5 3 3 0 - 3 3 7 0

* 締切 2月29日(金)

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書

委員会 薬物乱用防止委員会

委員長名 L, 黒田 幹雄

報告事項

① 11月16日 薬物乱用防止教育認定講師新規養成講座開催／憲政記念館
70名受講

② 11月16日 薬物乱用防止教育認定講師更新講座開催／憲政記念館
130名受講

当日同時開催で来賓講演講師として

- ・警察庁刑事局組織犯罪対策部薬物銃器対策課 警視 明石千鶴 様
- ・文部科学省スポーツ青少年局学校教育調査官 薬学博士 北垣邦彦 様
- ・厚生労働省医薬食品局監視指導・麻薬対策課課長補佐 山口貴久 様
- ・（財）麻薬覚せい剤乱用防止センター企画部長 阿部俊三 様
- ・333-B地区土浦環LC所属 医学博士 L. 万本 盛三
- ・330複合地区薬物乱用防止委員会 副委員長（東京警LC所属） L. 寺田 義和

③ 11月25日 平成19年度麻薬・覚せい剤乱用防止運動都民大会へ出席
委員会9名出席
ライオンズクラブを代表して黒田委員長来賓挨拶

④ 11月26日 330-C地区認定講師養成講座へ講師派遣
当委員会委員桐井Lが講師として講演／さいたま市民会館
委員会8名出席

⑤ 12月11日 第5回薬物乱用防止委員会開催／なだ万寶館新宿店
レベルアップセミナーについて協議
委員会12名出席

⑥ 11月14日 330複合同薬物乱用防止委員会開催／憲政記念館
当委員会14名出席（全体で35名の出席）
金子憲男複合委員長主催／各地区委員長報告と懇親会
複合地区初めての試みであり、大変有意義な集まりでした。

⑦ 12月21日 第6回薬物乱用防止委員会開催／キャビネット会議室
東京都薬物専門講師養成講座案内発送
・各クラブへ ・専門講師へ それぞれ別けて発送
委員会12名出席

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書

委員会 薬物乱用防止委員会

委員長名 L, 黒田 幹雄

今後の活動予定

- ① 1月 9日 私立藤村女子高校へ薬物乱用防止教室の打合せ
委員会4名出席予定 担当クラブ選定中
- ② 2月13日 私立藤村女子高校／薬物乱用防止教室実施予定
100名対象
- ③ 2月18日 都立八王子第5中学校（夜学）薬物乱用防止教室実施予定
19：30～20：45予定／高齢者と外国籍の40名
- 上記2校は当委員会で開拓した学校で未だ薬物乱用防止教室を実施した事のないクラブの中から地元に近いクラブを選定し実施してもらう予定
- ④ 2月20日 東京都主催薬物専門講師養成講座／10時～正午迄
100名予定
東京都社会福祉保険医療センターにて開催
2月20日 同前期受講者153名のフォローアップ研修
13：15～14：45
東京都社会福祉保険医療センターにて開催
- ⑤ 日程未定 薬物乱用防止教育認定講師更新補講講座開催予定
会場未定
11月16日に受講出来なかった方への補講
- ⑥ 日程未定 薬物乱用防止教育認定講師レベルアップセミナー開催予定
（3月4月予定）会場未定
1人でも多く、1クラブでも多く薬物乱用防止教室を開催してもらう為に、如何にすれば学校の門を開いてもらえるかをレクチャーするセミナー開催を計画中

臨時第1回キャビネット会議 委員長報告書

委員会名 献血・エイズ委員会

委員長名 L 石 田 健

報告事項

飯田ガバナーの諮問事項「献血キャンペーン」はライオンズ・デーに続き、12月9日世界障害者デーは、2回目の奉仕活動となりました。

リジョン・チェアパーソン、ゾーン・チェアパーソン始め多くのメンバーにご協力頂き感謝とお礼を申し上げます。また、日赤血液センターの皆様ご苦勞様でした。

今回は実施要領の活用のもと、天気に恵まれ開催ができました。採血者数25%アップと大幅増加になったこと付加え報告申し上げます。

1. A. 「献血バス」各会場実績一覧表

	受付	採血	400ml	200ml
1. JR池袋駅東口(2ヶ班)	76	46	40	6
2. JR新宿駅東口	60	51	41	10
3. JR小岩駅北口	71	50	41	9
4. JR蒲田駅西口	78	58	43	15
5. 数寄屋橋公園	109	78	65	13
6. JR八王子駅北口	103	64	44	20
7. 府中試験場	107	87	79	8
合 計 7会場	604	434	353	81

B. 「献血ルーム」各会場実績一覧表

	受付	採血	400ml	200ml	成分
1. 有楽町献血ルーム	290	239	130	18	91
2. 新宿駅東口献血ルーム	329	264	130	29	105
3. アキバ献血ルーム	178	156	99	13	44
4. 献血ルームSHIBU2	125	101	30	3	68
合 計 4会場	922	760	389	63	308

2. 当委員会はほっとすること無く後半もライオンズのため頑張りますので、ご指導ご鞭撻を宜しくお願い申し上げます。

臨時第1回キャビネット会議委員長報告事項（又は審議事項）

委員会名 献眼・献腎・骨髄移植委員会

委員長名 水 上 良 文

1. 330-A 地区献眼・献腎・骨髄移植委員会主催のアイバンク協会認定サポーター養成講座の開催

日時 2007年11月9日 午後1時～4時30分

会場 憲政記念館

第1部 講座内容 角膜移植について

講師 金井 淳 先生

順天堂大学医学部名誉教授

日本アイバンク協会常務理事

第2部 講座内容 そして義眼とアイバンク

講師 厚沢 弘陳 先生

(株) アツザワ・プロテaze代表取締役

米国、義眼師協会会員

東京関東ライオンズクラブ元会長、ライオン歴47年

(財) 日本アイバンク協会賛助会員

参加者 64人

2. 330 複合地区ガバナー協議会主催の献血・骨髄移植研修会の開催

日時 2007年11月15日 午後2時から4時30分

会場 骨髄移植推進財団「特別会議室」

第1部 研修内容 献血の現状と今後の課題

講師 溝口 秀昭様

埼玉県赤十字血液センター所長

第2部 研修内容 骨髄バンクの現状と今後の課題

講師 骨髄移植財団 広報部長

第3部 元患者さん、ドナーさんを囲んでパネルディスカッション

臨時第1回キャビネット会議提出案件

役職名 献眼・献腎・骨髄移植委員会
委員長L 水 上 良 文

1. 協議事項

献眼活動の重要性を啓発し、献眼登録をするようライオンズクラブ全メンバーに対し、呼びかけをお願いします

(説明) 今年には献眼による角膜移植手術50周年及び、角膜移植に関する法律制定50周年を迎え、日本アイバンク協会と全国のアイバンクは、関係者の協力を集めて「愛の献眼50周年 献眼推進特別活動」として社会の各方面に呼びかけ、献眼及びアイバンクの事業への理解を深めると共に、献眼者の大幅な増加を目指しています。

ライオンズクラブ国際協会330-A地区としても、積極的に協力したいので、キャビネット会議、リジョン・チャーパーソン会議、ゾーン・チャーパーソン会議にお諮り、ライオンズクラブメンバーの協力をお願いします。

2. 協議事項

献眼・献腎・骨髄移植委員会の事業費を行うための予算を、確保してください。

(説明)

330-C地区の献眼・献腎・骨髄移植委員会の事業費予算については、笛吹ライオンズクラブの委員のお話ですと多額の予算がありまして、セミナー開催の費用に28万円が使用できるとのことです。

330-A地区においても、事業を行うための必用な予算を確保して下さるよう、キャビネット会議で協議して下さい。

3. 協議事項

献眼・献腎・骨髄移植委員会委員の任命については、半数は再任、半数は新任とされるよう配慮願いたい。

(説明)

献眼・献腎・骨髄移植委員会の事業については、知識や経験を必用とする分野が多く、経験のない委員だけでは、円滑な事業活動は難しいです。次期キャビネット役員に当たっては、配慮願いたく、キャビネット会議で協議願いたい。

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 大会参加委員会
委員長 斉藤嘉全

報告事項（又は審議事項） 第19回ライオンズ国際大会

タイ・バンコク（2008年6月23日～27日）

※ 主要会場：本部ホテル シャングリラホテル・バンコク

※ 総合会場及び大会サービスセンター：インパット・エキジビションセンター(IMPACT)

※ 大会登録：国際大会参加にはクラブ代議員も一般参加者も必ず大会登録が必要です。

国際協会公式サイトで簡便なオンライン登録を受付けておりますので
手続きを早めに行うことがいいと思います。

※ オンライン登録方法：公式ウェブサイト (www.lionsclubs.org)

スタートした画面を書式（英文のみ）に氏名・地区名・Eメールアドレスなど
必要事項をローマ字入力し、手続き可能。

支払いはクレジットカード決済となる。

FAX 又は郵送で申請書を送付して登録する場合は、公式サイトから申請用紙を
ダウンロードして必要事項を記入し、記載された送付先に送る。

この場合、登録料の支払いは、クレジットカードか国際協会への会費納入と
同じ振込用紙で国際協会日本事務所が管理する口座へ振り込み。

※ 登録料

普通登録（2008年1月1日～3月31日） 115ドル

後期登録（2008年4月1日～大会当日） 130ドル

● 案件事項

1. クラブ代議員派遣について

全クラブに会員数に応じて代議員の人数をクラブ会長・幹事に送付致します。

また、各リジョン・ゾーン別に現況報告しますので、各チェアパーソンは、
各クラブへのアプローチをお願い申し上げます。

1. 大会参加方法

大会参加する方の旅行社は自由としますが、クラブ独自または個人での参加者全て方に
大会登録・代議員投票・ガバナーを囲む会には必ず参加をお願い致します。

参加者全員の氏名を報告して下さい。（クラブより）

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書(又は審議事項)

委員会名 国際協調委員会

委員長名 L 高麗伸三

報告事項(又は審議事項)

今期 飯田ガバナーの国際協調委員会に対する基本方針は、諸外国のライオンズクラブとの提携関係、友好関係の推進、また、国際会長等の来訪に関して複合地区運営委員会と連携の上、協力態勢を確立してほしいとの主旨でありました。

- ① 今期すでに4回の委員会を開催しておりますが、当初、海外クラブとの提携、友好についての各クラブにアンケートを問うべきか否かで意見が分かれ、結局、前期希望のあった8クラブに今期その意志があるか否かの再確認をすることにしました。
- その結果、意思ありと答えたクラブが3クラブ、残りの5クラブは否定でした。現在3クラブについては、海外クラブの申込みその他進行中であります。

そこで国内の姉妹提携について、これも前期希望のあった10クラブについて各メンバーが1クラブを担当し、その結果を待つて(1月中)進行するか否かを決めます。

要は、アンケートをとってもそれを実現するのには、双方のクラブの規模、年数、平均年齢、男女の構成等がある程度合わないことには、なかなか難しいのが現状であります。

- ② 過日、2007年12月22日(土) 今期の国際会長マヘンドラ・アマラスリヤ氏の来訪があり(330. 331. 332. 333…東日本地域)、パレスホテルへの参加人数は限定されていましたが、当委員会から6名参加しました。

臨時キャビネット会議 委員長報告（又は審議事項）

委員会名 YE委員会

委員長 L島田益吉

報告事項（又は審議事項）

1. 定例委員会の開催

2007年 12月15日(第4回)

2. 複合地区ガバナー協議会YE委員会

2007年12月14日（第3回）（準地区と合同委員会）

3. 開催行事

① 2007~2008年度YE派遣生（春・夏期）

派遣候補生選考会（12名）（12月15日）

② 2007~2008年度冬期来日生 東京ディズニーランド1日見学と東京浜松町ライオンズクラブ例会参加(12月19日)

③ YE来日生を囲む会 玉鳳寺（L村山正己宅）（12月29日）

4. 活動状況

① 各地区YE計画についてのアンケート【集計】

・2007~2008年度のYE計画について（回収率41, 9%）

◎参加する 11クラブ ◎検討する 8クラブ

② 冊子の配布

・2006~2007年度330-A地区 YE派遣生『帰国報告会』

・2007~2008年度330-A地区 『各クラブYE委員長会』

の報告書を作成し、各クラブに配布させていただきました

③ 来日生の状況

冬期 15名 A地区→6名

メキシコ 1名（M）07年12月14日~08年1月12日

シンガポール 2名（M・F）07年12月12日~12月26日

マレーシア 3名（F）07年12月16日~08年1月6日

来日生は、事故もなく帰国しました。

ホスト家庭とホストクラブには、大変お忙しい所ありがとうございました。これからも、YE活動にご支援をお願いいたします。

臨時キャビネット会議 委員長報告（又は審議事項）

委員会名 YE 委員会

委員長 L 島田益吉

「第4回 青少年英語スピーチコンテスト」について

YE 委員会では、諸先輩ライオンズメンバーが、苦勞し、努力しました（東京都知事賞の依頼）青少年英語スピーチコンテストを開催させていただきたく思います。

国際化が進む中、自らの意見を英語で発表する機会にチャレンジすることは、大変有意義なことと思いますし、国境を超えたボランティアにも繋がることと存じます。つきましては、メンバーをはじめ、一般の方々にも幅広くご推薦ならびにご参加のご協力をお願い申し上げます。

☆ 日 時 2008年5月中旬

☆ 会 場 未定

☆ 出場者 高校生・大学生 約15名(先着順・定員になり次第締切)

☆ 参加者（聴衆者）150名位

☆ 審査員 未定

☆ 審査基準 1.日頃考えていること・意見などを 英語で積極的に発表する意欲

2.日常生活で英語をより身近なものにするための取り組み方

3.流暢であるか否かは問わない

☆ テーマ 1.「最近のニュースに思う事」

2.「私の趣味」

3.「ボランティアを考える」

4.「私の夢」

以上の中から、自由に選んでいただきます。

時間は、5～6分を予定

☆ 賞 状 東京都知事賞（予定）・ガバナー賞 ほか多数

☆ 予 算 30万～50万円(第3回は50万円)

☆ 会 費 無料

☆ 主 催 ライオンズクラブ国際協会330-A地区

☆ 後 援 （予定）東京都 心の東京革命推進協議会（青少年育成協会）

（予定）ライオンズクラブ国際協会330複合地区 YE 委員会

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 中間法人連携委員会

委員長名 池田和司

【審議事項】

キャビネットの一般会計（2006～2007年度）の貸借対照表・財産目録の欄に「出資金3,000,000円」との記載が2ヶ所あるが、これは誤記であり、正しくは「貸付金3,000,000円」であるから、訂正すべきである。

【理由】

- (1)、中間法人330-A地区支援会が、平成17年2月に設立された。
法律の規定により設立時に基金の拠出として出資金が必要であった。
その為、支援会の経理処理として、金300万円を当時のガバナー山浦、幹事村木、会計杉浦の三氏が1人100万円ずつ出資したことにし、その金はキャビネットから借りてまかかった。
よって支援会の扱いは、キャビネットではなく、三氏が出資者となっている。
その実体は、キャビネットが三氏に各100万円（計300万円）貸したものであるから、キャビネット側も300万円を貸した形にすることが、両者の整合性上必要なことである。
- (2)、当委員会は、十分な審理を重ねた結果、全員一致の決定により、上記審議事項としてキャビネット会議に提案する。

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書（又は審議事項）

委員会名 ; 事後処理特別委員会

委員長 ; L 脇 村 孝 友

報告事項

5回目＝11月16日、6回目＝11月30日、7回目＝12月17日と委員会を開催致しました。

00～01期、02～03期、03～04期、04～05期のYE委員会、00～01期の三宅島支援について調査を行いました。

調査結果は、別紙報告書の通りとなりました。

1) 00～01期の三宅島支援物資協賛金の報告書 ————— 1枚

2) 00～07期のYE委員会の推移 ————— 1枚

3) 03～04期のYE委員会の報告書 ————— 1枚

4) 事後処理特別委員会中間報告書 ————— 2枚

00～01期の中国寧夏学校建設支援金、03～04期アフガニスタン教育支援と日比谷公園桜木植樹については、継続調査中です。

審議・承認事項

1) 03～04期のYE委員会収支の調査を「財務・会計処理委員会」にお願いの件。

2) 事後処理特別委員会中間報告書の内容に基づき、会則の作成を「政策・会則・長期計画委員会」にお願いの件。

〇〇～〇１三宅島支援物資協賛金の報告書

事後処理特別委員会

開催日 ; ２００７年１０月１９日（金）１５：３０～１７：３０

場 所 ; キャビネット事務局

出席者 ; 副地区ガバナー 石井征二Ｌ

キャビネット副幹事 小斎太郎Ｌ

事後処理特別委員会 委員長 Ｌ脇村孝友、
副委員長 Ｌ鈴木定光、Ｌ加藤凱正

委 員 Ｌ宮本慶文、Ｌ小泉重光、

三宅島支援物資協賛金の支出の項目にチャリティー観劇とあるが、主催者は何処か判らないので、当時のキャビネット幹事の大石 誠Ｌに会い、聞くことにする。

東京秋葉原ＬＣの島 和豊Ｌに三宅島支援について概略をお聞きした。

その後、東京秋葉原ＬＣの会報「あきはばら」を送って頂き読ませて頂いた。

「ふるさと」再生事業計画書も同封して頂き、読ませて頂いた。

会談日 ; ２００７年１０月２５日（木）１５：００～１６：１５

場 所 ; 三笠会館 本店

出席者 ; 元キャビネット幹事 大石 誠Ｌ

事後処理特別委員会 委員長 Ｌ脇村孝友

チャリティー観劇は、キャビネット主催で行い、チャリティー観劇会特別会計の収支報告書がある。その剰余金は、第４７回年次大会記念のアクティビティ費用としている。

開催日 ; ２００７年１１月１６日（金）１５：３０～１８：００

場 所 ; キャビネット事務局

出席者 ; 地区ガバナー 飯田善彦Ｌ

キャビネット副幹事 小斎太郎Ｌ

事後処理特別委員会 委員長 Ｌ脇村孝友、
副委員長 Ｌ鈴木定光、Ｌ加藤凱正

委 員 Ｌ宮本慶文、Ｌ小泉重光、Ｌ新井 衛。

再度、三宅島支援物資協賛金と第４７回年次大会記念チャリティー観劇会特別会計を調査した。

元キャビネット幹事の大石 誠Ｌから言われたように、会計処理は適正に処理がなされていた。

事後処理特別委員会の見解

「キャビネット主導で行った三宅島支援物資協賛金」と「東京三宅島ＬＣの親クラブの東京秋葉原ＬＣの三宅島支援」とは相互性は全く無く、どちらも独自の協賛金で独自の支援をしている。収支報告書も明確で、問題はない。

330-A地区 過去7年間のYE委員会の推移(Ⅱ)

事後処理特別委員会

年 ～ 年	ガバナー	前年度より繰越金	協賛金収入	その他の収入	キャビネット補助金	収入合計	支出合計	次年度へ繰越金	残 金	備 考
2000 ～ 2001	小坂哲瑯	1,586,584	7,727,729	1,278,651	0	10,592,964	8,709,366	1,883,598		
2001 ～ 2002	中野 了	1,883,598	5,959,366	1,863,570	0	9,706,534	8,805,602	900,932		
2002 ～ 2003	今井三和	900,932	5,382,000	251,025	0	6,533,957	4,725,248	1,808,709	0	
2003 ～ 2004	中島洋吉	1,808,709	5,220,000	411,587	0	7,440,296	7,386,331	0	53,965	次期の 一般会計へ
2004 ～ 2005	山浦晟暉	0	4,743,000	464,034	0	5,207,034	4,493,788	713,246	0	
2005 ～ 2006	中村保彦	713,249	4,797,000	267,819	0	5,778,068	4,594,602	1,183,466	0	
2006 ～ 2007	森山 勇	1,183,466	2,938,100	207,978	134,335	4,463,879	4,463,879	0	0	

事後処理特別委員会中間報告

事後処理特別委員会

今期7月より計6回の委員会を開催し、あらゆる機会をとらえて元委員長・多数のライオンズメンバーにお越し頂き、調査を進めて参りました。今期半期を過ぎた現時点で中間報告として次の提案をしたいと存じます。今後の方向性を含め、よろしくご検討の程お願い申し上げます。

次の3点を基本原則とします。

1. 公私混同について

各アクティビティの責任者（委員長・実行委員長等）は、協賛金等の預り金を公金として認識し、その使途については恣意を排除し、且つそのことが明解に伝わるよう説明する責任を負うべきである。

2. 節度について

アクティビティを伴って開催されるセレモニー・委員会等々の実費の内、メンバーの飲食については自己負担を原則とする。

3. 本委員会を含め今後の公式調査については、次の点が重要だと考える。

即ち、調査する者も説明義務を負う者もライオンズマンとしての誇りを共有する者であって、互いに誠実に対処することが核心である。

特に、しかるべき地位にあったものは、退任後も説明責任を果たすべきである。

経理上のミス或は各アクティビティの結果としての成否について、責任を追及する事は適当ではない。

上記の原則を踏まえて、今後作成するルールを次の通り中間提案します。

①. 特定の委員会名で得た協賛金は、他の目的に使用してはならない。

例：特定委員会名で得た協賛金を他の委員会に転用した例があるが、協賛金を拠出した各メンバー・団体等に許可を得なかった事に問題が残った。

②. 委員会のアクティビティ後、協賛金に剰余金が生じた場合は、協賛したメンバー・クラブ・団体等に返還することなく、期末に「愛の泉緊急災害援助資金」に移管をする。

③. 協賛金は、アクティビティに使用するものであって、メンバーの飲食には使用しない。

会議費（飲食を伴う）等も参加者から会費を徴収し、その会費を会議費等に当てる。

セレモニー費用等も飲食を伴うものは、その飲食費に相当する会費を徴収する。

例：植樹名目で得た協賛金40万円余をセレモニーの費用として使用した例があるが、こうしたことが事後の問題にならないため、飲食に相当する金員は出席した各会員から徴収する事が相当ではないか。

- ④. 地区会費で徴収した金銭は、地区を運営する費用であり、その中からアクティビティの費用に運用は出来ない。
キャビネット支出の委員会活動費(活動費か?アクティビティ費か?)の内容を詳細で明確(全て領収書を添付)にすること。
- ⑤. 2期にわたり、記念写真撮影送付費が予算立て(キャビネット会議で承認済みであるが?)されて、前々期に1,598,500円。前期に950,000円に支出がされている。
地区会費から、記念写真撮影送付費なるものを支出するのは、今後は改めるべきであろうと思う。
- ⑥. 各委員会の金銭は、キャビネット会計が管理をする。
委員会の担当者は、詳細で明確(全て領収書を添付)な請求書を作り、キャビネット会計に請求をする。
{書類及び金銭の引渡しは、「引渡し書」・「引受け書」を担当者とキャビネット会計の双方で交わし、一部ずつ保管(7年間)をし、もう一部はキャビネット事務局で保管をする。}
- ⑦. 期末・期首時の書類及び金銭等々の引渡しは、「引渡し書」・「引受け書」を新旧の担当者(キャビネット幹事・会計)双方で交わし、一部ずつ保管(7年間)をし、もう一部はキャビネット事務局で保管をする。
- ⑧. 後期への書類及び金銭の引渡しは、8月末まで行うものとする。
YE委員会の書類及び金銭の引渡しについては、委員会活動の終了後2ヶ月以内とする。
- ⑨. 「引渡し書」・「引受け書」の標準書類の作成が必要である。

活発なご意見をして頂くよう期待しております。

尚、事後処理特別委員会へのご意見は、事務処理の都合上、書面にてお願い申し上げます。

上記の内容を踏まえて、政策・会則・長期計画委員会にお願いし、委員会で付議して頂き、次期から施行できるルール作りをお願い致します。

臨時第1回キャビネット会議委員長報告書(又は審議事項)

委員会名 緊急対策委員会

委員長名 梶原 正和

報告事項 (又は審議事項)

東京消防庁認定『第6回上級救命技能講習会』

2008年3月25日、330-A地区において第6回上級救命技能講習会を実施いたします。身近な人が突然の事故や急病になった時、講習会を受講して救命技能を修得していれば救急車が到着するまでのもっとも重要な5分間の処置ができ、傷病者の救命率を高めると言われています。

過去、5回の講習会が実施され、認定者更新期は3年です。

下記要領で新規並びに更新の講習会を開催致します。是非、「認定書」の取得に多数のライオンの皆様にご参加いただきたくご案内申し上げます。

- 1、実施日：新規の方 2008年3月25日（火）午前8時45分集合～午後5時終了
更新の方 2008年3月25日（火）午後1時30分集合～午後5時終了
◎講習内容は作業が中心で新規、更新は異なる内容です。

***ご注意**

当日、遅刻または早退されますと認定書の発行が出来なくなります。

新規の方の更新の方は、集合時間が異なりますので、お間違えのないようご留意下さい。

- 認定書の期限の切れている方は、新規の取扱になります。

- 2、場所：麴町消防署 地下1階 TEL：03-3264-0119

- 3、認定書：東京消防庁総監発行認定書 認定期間3年で更新

- 4、申込締切：2008年1月31日（木） 手続の関係で厳守です。
（先着60名様）

- 5、参加費用：新規者 教材費 2,600 円、緊急キット 2,500 円 合計 5,100 円
更新者 教材費 1,600 円、緊急キット 2,500 円 合計 4,100 円

◎教材は応急手当用品などで当日使用いたします。

- 参加費は当日受付にて申し受けます。＊食事は用意しておりません。

選挙制度検討委員会答申書

1) 選挙期間の短縮について

- ・候補者の経費削減、例会訪問、集会等の弊害を考慮し、短縮する事を提案する。但し、投票する多くのメンバーに対し候補者の方針等が広く紹介できる時間と制度の整備が必要であり、一ヶ月程度が選挙期間として、妥当であると考える。

2) 選挙管理委員会の公平性の確保について

- ・選挙管理委員会は、ガバナー及びキャビネットよりの独立した人選及び機構の確保。また、委員は代議委員資格の放棄、候補者選挙対策委員および推薦人を受諾してはならない。選挙期間中は委員会の承諾無しに、候補者関係の集会等の会合に出席してはならない。委員は委員会の定める禁止事項を記した契約者に署名し、これを遵守しなければならない。

3) 立候補者の負担により、東京方面・新宿方面の2カ所にて、立ち会い演説会の実施について

- ・経費及び時間的制約等を考え、演説会を年次大会前に新宿方面にて2回実施し、大会では投票のみとする。
- ・新宿を中心とした会場を設定し、2回の立ち会い演説会を開催し、第1回は候補者及び応援演説を行い、聴衆資格は各クラブ所属の代議員定数とする。3名以上の場合は第2回は候補者のみの演説とし、職業資格は代議員のみとする。
- ・但し、候補者が3名以上の場合は第2回目の時に予備選挙を行い2名に絞る
- ・立候補供託金は会場費等の必要経費とする。

4) 登録・投票方法の見直し、厳格な登録制度の管理。代議員票不所持の場合の制度の整備。投票は全員の前で、リジョン毎に投票するについて。

- ・登録方法、代議員票不所持等の管理上の問題については、投票日を大会前に行うことで大幅な改善が可能である。
- ・終了後リジョン・ゾーン・クラブごとに記入・投票し、即日開票と発表を行う。

5) 歴代ガバナーの選挙協力を妨げない。

- ・前ガバナー・現ガバナー、ガバナーエレクトは選挙運動に関与してはならない。
- ・歴代ガバナーもライオンズの1メンバーとしての権利と義務を有する。そこで歴代ガバナーに対する規制は廃止する。但し、その言動および行為に対する規制等に関しては、選挙管理委員会に委ねる。又、歴代ガバナー主催の集会等に関しては、選挙期間中自粛する。

6) 立会人3名とする。

- ・各立候補者推薦人3名とし、投票及び開票に立ち会う。

7) 立候補資格の改正

- ・地区を統括する役職者を輩出するクラブとして最低限20名以上の会員数であることが望ましい。所属クラブでグッドスタンディングメンバーであること。

8) 選挙広報・文書運動の改編

- ・短期間選挙運動実現のため、効率の良い広報誌の作成
- ・広報誌の適正配布
- ・運動葉書の厳正管理

9) 選挙運動における違反有無の裁定権限

- ・選挙管理委員会の独立性及び申立性の確保

10) 現キャビネット役員等の運動規制について

- ・現キャビネット役員は地位、役職を利用しての運動および交渉をしてはならない。
- ・現三役及び幹事団は、各候補者に対し中立である事が望ましい。

その他)

- ・立候補預託金の運用規定作成
- ・キャビネット事務局の守秘義務及び申立の義務化
- ・立候補申請時の必要書類の添付義務と厳正な書類審査

以上答申する

2007年12月18日

選挙制度検討委員会

委員長 L.飯田金広
副委員長 L.倉並喜代晴
L.笹崎義幸
L.奥村 久
L.井桁鳳雄

委員 L.藤井正敏
L.師岡 孝
L.小俣富一

臨時第1回キャビネット会議委員長報告（又は審議事項）

委員会名 クエスト青少年育成レオ委員会
委員長名 L 橘 薫

審議事項

1. 「LCIF 四大交付金」助成申請の件

（説明）ライオンズクエストプログラムは LCIF の四大交付金優先事業の1つにも位置づけられています。これは最重要なプログラムで、力強く継続的普及活動を可能にすべく、2008年7月から実施される新しい LCIF 四大交付金事業の助成を申請することを承認願います。

期 間	2008年7月から2010年12月まで		2年半
予算案	【収入】		（単位：円）
1. LCIF交付金	6,600,000		
2. A地区拠出金	2,500,000		
	2007～08年度	100万円	
	2008～09年度	150万円	J I Y D
3. A地区セミナー参加者	1,920,000		
総事業 収入合計	11,020,000		
【支出】			
1. ワークショップ(セミナー)他	11,020,000		
総事業 支出合計	11,020,000		

※LCIF四大交付金申請は330-A地区、C地区の合同申請で総事業費は18,120,000円、内A地区は60%の11,020,000円。

審議事項

2. 「クエスト教育基金」の創設の件

（説明）クエスト活動費は現在ところ主にLCIFの交付金申請が国際理事会で承認になれば、2年半にわたり、ほぼ一定額です。

皆様方にご協力いただいております、クエスト協賛金の入金状況により変動し、不確実で、性質上残高を翌期に繰り越すことは出来ません。

したがって、特別会計として「クエスト教育基金」を創設して、協賛金からクエスト基金へ振替え、予算計画に基づき一定額を活動費に充当実行いたします。「クエスト教育基金」を創設してバランスを保ちます。承認願います。